

MONOPHONIC POWER AMPLIFIER

- ●同一パワーアンプ・ユニットを2台並列構成●出力段は新型の『ハイパワー・トランジスター』8パラレル・プッシュブル×2構成●最新の低雑音インスツルメンテーション・アンプ方式を導入●増幅部に『MCS+』回路とカレント・フィードバック増幅回路を搭載●M-6200を2台使用したブリッジ接続により、さらに出力の増強可能
- ●高効率大型トロイダル・トランスと大容量フィルター・コンデンサーによる強力電源部





パワーアンプの理想形、超弩級モノフォニック・パワーアンプ――ディスクリート構成の低雑音インスツルメンテーション・アンプによりバランス伝送化、さらに『MCS+』回路とカレント・フィードバック増幅回路を搭載して飛躍的なSN比と高音質を実現。強力電源部と新型のオーディオ用『ハイパワー・トランジスター』8パラレル・プッシュプル回路を2台並列で、1Ωの超低インピーダンス負荷時1,200W(音楽信号)を達成。出力回路を低インピーダンス化し、ダンピング・ファクター1,000を実現。

アキュフェーズのモノフォニック・パワーアンプは、常に世界のハイエンド市場をリードして、数々の歴史に残る製品を送り出してまいりました。M-6200は、M-6000の後継機として新たな観点でパワーアンプの理想形を追求、歴代最高の性能と魅力溢れる音を目指した、本格的『モノフォニック・パワーアンプ』です。

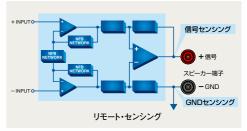
M-6200は、2台の同一回路によるパワーアンプ・ユニットの 並列動作を継承し、さらに『大幅な低雑音化』と『ダンピング・ ファクターの向上』を達成しました。並列動作により出力電流 を大きくすることができ、極めて低い出力インピーダンスのパワーアンプを実現、さらにリモート・センシングによるNFB回路の改善など技術の粋を結集して《DF(ダンピング・ファクター): 1,000》以上を保証、スピーカーのドライブ能力を高めて、超低インピーダンスまで定電圧駆動を可能にしています。さらに入力部の並列動作やゲイン配分の研究により、ノイズレベルの低減に成功、GAIN MAX時127dB、GAIN -12dB時133dBという飛躍的なSN比を実現しました。内部は徹底的に吟味した最高グレードの素材を投入、強力な電源部と

諸特性に優れた新型のオーディオ用『ハイパワー・トランジスター』8パラレル・ブッシュプル回路を2台並列にすることにより、アンプ出力の『低インピーダンス化』(スピーカーの定電圧駆動)を実現しました。さらに片チャンネルあたり2台のM-6200をブリッジ接続して、2,400W/2Ωの大出力モノフォニック・アンプにアップ・グレードすることが可能です。このように、モノフォニック・パワーアンプとしての堂々たる風格と量感を備え、音質面では迫力あるダイナミズムと微細な表現能力の再現を徹底的に追求、音楽の感動を生々しく伝えてくれます。

機能・特長

- ハイパワー・トランジスターによる8パラレル・プッシュプルの同一パワーアンプ・ ユニットを2台並列構成。1,200W/1 Ω (音楽信号)、600W/2 Ω 、300W/4 Ω 、 150W/8 Ω のリニア・パワーを実現。
- ■アルミダイキャスト・ケースに収納した高効率大型トロイダル・トランスと大容量フィルター・コンデンサー (48,000µF×2個)による強力電源部。
- ■外来誘導雑音を受けにくいバランス入力端子を装備。
- ■ディスクリート構成の低雑音インスツルメンテーション・アンプ方式を導入してバランス伝送化。
- ■プリント基板に、低誘電率・低損失の"ガラス布フッ素樹脂基材"を採用。
- ■増幅部は、『MCS+(Multiple Circuit Summing-up)』回路とカレント・フィードバック 増幅回路を搭載、SN比を大幅に改善。
- ■残留ノイズも減少、4段階のゲインコントロール《-12dB、-6dB、-3dB、MAX》。
- ■2番①、3番①両方式のバランス入力に対応する位相切替スイッチを装備。
- ■極太OFC導体5芯構造を採用、音質を重視した電源コード APL-1を付属。

- ■M-6200を2台使用したブリッシ接続により、2,400W/2Ω(音楽信号)のモノフォニック・アンプにアップ・グレード。
- ■ピーク値のホールドが可能なアナログ式大型パワーメーター。
 - ●メーター回路・照明のON/OFF可能。
 - ●アナログ式では画期的なピーク値のホールドタイム: 『3秒、∞』の切り替えが可能。
- ■プロテクション回路に高耐圧の無接点素子『半導体(MOSFET)スイッチ』を採用。
- ■『Yラグ』や『バナナ・プラグ』 に対応した大型スピーカー 端子を装備。
- ■スピーカー端子の直近 から、バランスで帰還を かけることにより、低イン ピーダンス化し、ダンピ ングファクターの向上を 図るリモート・センシング 技術を採用。





喜効率★刑トロイダル・トランス



大容量フィルター・コンデンサー



ラインノバランフ1カ神子



ゲイン切替スイッチ



コントロール回路アッセンブリー



入力アンプ/プロテクション回路アッセンブリー



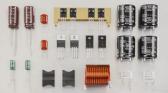
付属のAC電源コード APL-1



MOSFETスイッチ



前段・ドライブ段電源回路アッセンブリー



高音質・高信頼パーツ

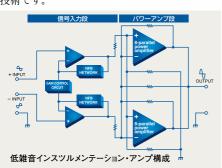


信号経路の主要部品類を金プレート化

低雑音インスツルメンテーション・アンプ構成とさらに進化した『MCS+』 回路構成

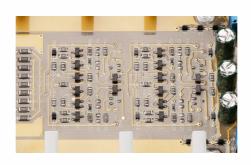
ディスクリート構成の低雑音インスツルメンテーション・アンプ方式を導入してバランス伝送化

高精度測定器などに使用されるインスツルメンテーション・アンプによるバランス入力回路を搭載しています。この回路は+と-入力の条件をそろえて高性能なバランス伝送化を実現する技術です。



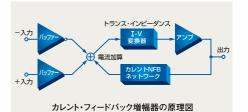
増幅部は、『MCS+(Multiple Circuit Summingup)』回路を搭載して、SN比を大幅に改善

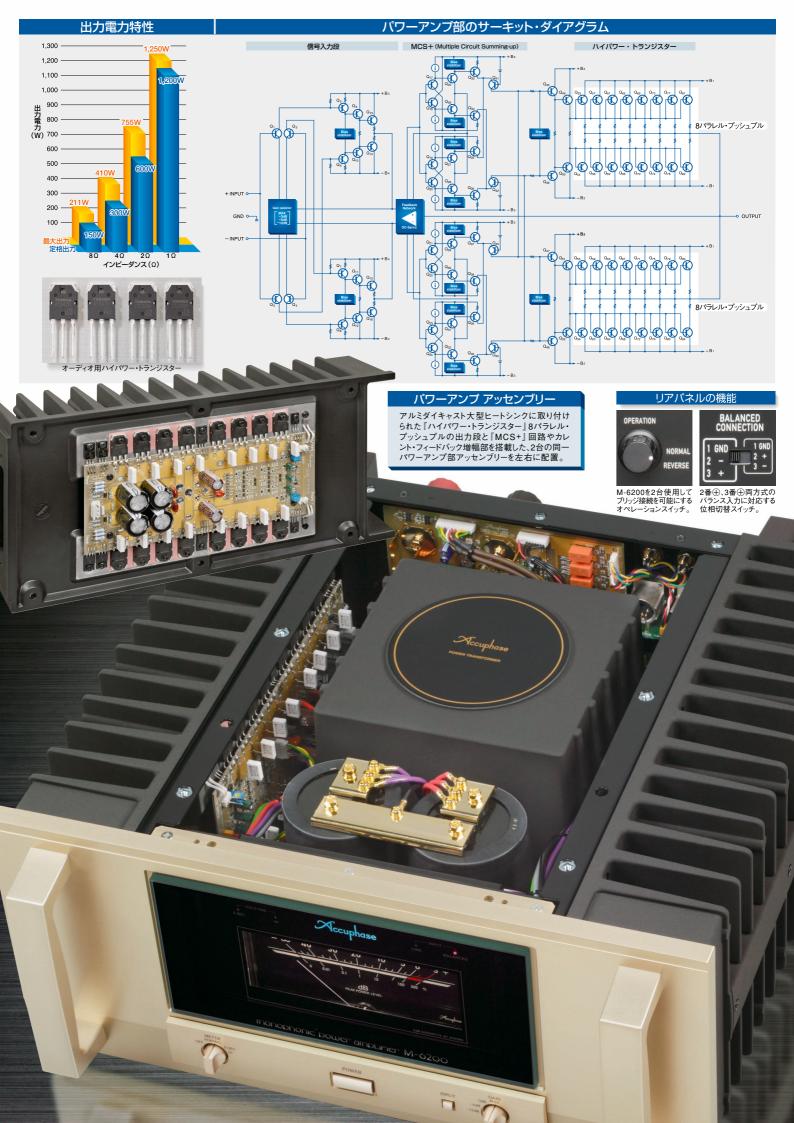
増幅回路の入力部には、アキュフェーズ独自の『MCS+(Multiple Circuit Summing-up)』回路を採用しました。『MCS+』回路により低雑音化を図り、同時に安定した性能を引き出しています。

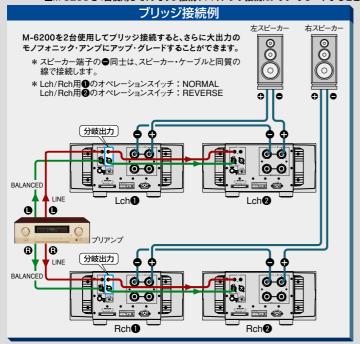


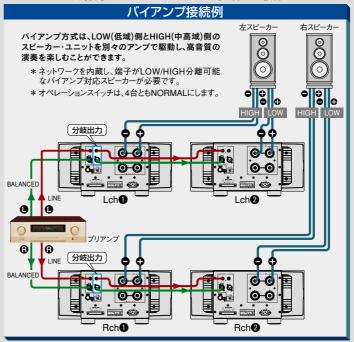
高域の位相特性に優れた『カレント・フィードバック増幅回路』の採用

M-6200の増幅方式は、図のような出力信号を電流の形で帰還する電流帰還型増幅回路を採用しました。帰還入力部分のインピーダンスが極めて低いので、位相回転が発生しにくく、少量のNFBで諸特性を大幅に改善できます。微少な信号からダイナミックな信号まで扱うパワーアンプに最適な、極めて安定度の高い増幅回路です。













リアパネル



6 入力切替ボタン LINE / BALANCED

M-6200 保証特性 [保証特性はEIA測定法RS-490に準ずる]

●定格連続平均出力(20~20,000Hz間)

1,200W/1Ω (1Ωは音楽信号に限る)

600W/2Ω 300W/4 O 150W/8 Ω

ブリッジ接続時(2台) 2,400W/2Ω (2Ωは音楽信号に限る) 1.200W/4 Ω 600W/8 Q

●全高調波ひずみ率 0.05% 2Ω負荷 0.03%

0.01% ●IMひずみ率

定格連続平均出力時: 20~ 20,000Hz +0 -0.2dB ●周波数特性 : 0.5~160,000Hz +0 -3.0dB 1W出力時

●ゲイン(利得) 28.0dB(GAINスイッチ:MAX時) ●ゲイン切替 -12dB、-6dB、-3dB、MAX ●負荷インピーダンス 連続出力仕様時 2~16Ω 音楽信号時 1~16Ω

●ダンピング・ファクター 1,000

●入力感度(8Ω負荷) 1.38V 定格連続平均出力時

0.11V 1W出力時 **●入力インピーダンス** バランス 40k 0

ライン 20kΩ 127dB GAINスイッチ MAX

(A補正、入力ショート) GAINスイッチ 133dB 定格連続平均出力時 -40dB ~ +3dB (dB/%表示) ●出力メーター

対数圧縮型、表示消灯機能

ピーク値のホールドタイム切り替え:3秒、∞

●電源 AC100V 50/60Hz 100W 無入力時 ●消費電力 575W 雷気用品安全法 346W 8Ω負荷定格出力時

●最大外形寸法 幅465mm×高さ220mm×奥行499mm

40.2kg ●哲量



安全に関するご注意

正しく安全にお使いいただくため、 ご使用の前に必ず「取扱説明書」 をよくお読みください。

●密閉されたラック内や水、湯気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しない。火災、感電、故障などの原因になることがあります。

付属品 ●AC電源コード APL-1



ACCUPHASE LABORATORY, INC. アキュフェーズ株式会社

〒225-8508 横浜市青葉区新石川2-14-10 TEL.045-901-2771(代) FAX.045-902-5052